まちを、人を想いたくなる情報誌
広報湯前
Public Relations
Since1962.
https://www.town.yunomae.lg.jp/
9
The Monthly
Sep_2019
Vol.459
だれかの力になりたいから。
特集
オール フォー
ALL FOR ワン
――あなたのため、一匹のための幸せ――

CONTENTS 目次

Information

第25回参議院議員通常選挙

過去最低の57.59パーセント

第25回参議院議員通常選挙は7月4日公示、同月21日投開票の日程で行われ、本町の投票率は前回から4.63ポイント減となる57.59パーセントで、同選挙としては過去最低の投票率となりました。

◆投票結果

当日有権者数	投票者数	投票率
3348 人	1928 人	57.59 %

◆年代別投票率 ※在外投票を除く

年　代	投票率	年　代	投票率
18、19歳	31.71%	50～54歳	63.60%
20～24歳	34.34%	55～59歳	62.92%
25～29歳	50.00%	60～64歳	67.54%
30～34歳	42.03%	65～69歳	69.05%
35～39歳	50.68%	70～74歳	68.91%
40～44歳	59.51%	75～79歳	73.59%
45～49歳	64.65%	80歳～	40.40%

今月の表紙

慈光こども園で日々練習を重ねる陽心館の選手たち。小学6年生の女子3人が団体戦で悲願の全国制覇を果たすなど各選手が目覚ましい活躍をしました。「みんなを喜ばせたい」。その気持ちが選手を突き動かしています。

アプリ「マチイロ」を使うと、スマートフォンでも広報湯前が読みやすくなります。QRコードを読み取り、簡単な登録を済ませてください。

※アプリのダウンロードや登録は無料ですが、通信料は利用者の負担となります
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に本町は一切責任を負いません

愛らしい姿で人を癒してくれる「動物」。
特に犬はペットとして人気があり、
多くの家庭で飼われています。
大切な存在である一方で、
その命が粗末にされることも
少なくありません。
少しでも不幸な命を減らすため、
今回は犬と人間の関係について
見つめ直してみませんか？

特集

ALL FOR ワン（オールフォーワン）

——あなたのため、一匹のための幸せ——

檻の中から聞こえる犬たちの声

どうして、幸せになれないの？

犬が捨てられていることは誰もが漠然と知っています。人ごとのように感じてはいませんか？ 私たちの地域にも幸せになりたいと願う、犬たちの叫びが響いています。

熊本県は3年前から「犬猫の殺処分ゼロ」を掲げて動物愛護に取り組んでいます。平成18年は5千頭以上が殺処分されていましたが10年で181頭まで減少。しかし、まだまだ尊い命が粗末に扱われる事案は絶えません。

心も体も傷ついている

人吉球磨を管轄する人吉保健所には各市町村から毎年100頭ほどの犬が運び込まれています。5～6年前まで、飼い主が保健所へ直接犬を預けることもありました。理由は「引っ越しをするから」「子犬が産まれすぎて養えない」など。中には「メスだから」という理不尽なものもありました。

現在保健所では、個人からの引き取りを原則行わず、飼い主自身が引き取り先を見つけるよう促しています。主任技師の有馬ひかりさん(26)は「捨てられた犬のほとんどが元飼い犬で、人に慣れています。猟犬の捨て犬が多いのも人吉球磨の特徴。頭数自体は年々減っているものの、定期的に犬が捨てられている『犬捨て場』も数カ所あります」と実態を話します。

捨て犬はろくに食事もとれず、やせ細った状態で、山の中でダニにかまれたり外傷を負ったりしています。「血統書付きの犬でさえも捨てられ、全身の毛が絡まっていました。散歩しようとしても歩き出すことをためらう、さわろうとするとおびえてしまう犬もいます」と有馬さん。ひどい仕打ちを受けた犬たちは心も体も傷ついています。

人吉保健所 主任技師
有馬 ひかりさん(26)

見つかりにくい成犬の飼い手

法律で決まっている保護の期間はわずか3日。同所では、飼い主が見つかりそうな犬は延長して1～2週間ほど保護し、連絡を待っています。人吉球磨を拠点とする動物愛護の民間ボランティアはなく、散歩などは職員のボランティア。人手も足りません。

適性があると判断された犬は保護期間を過ぎると譲渡へ。譲渡会を開催するなどして約3、4割の犬は譲渡されています。子犬は飼い主が見つかりやすいものの、すでに大きい成犬は、なかなか飼い主が見つかりません。飼われなかったときや抑留場がいっぱいになったときは熊本市にある熊本県動物愛護センターへ送られます。

救えないもどかしさ

中には、病気がひどかったり、攻撃的で人や他の動物に危害を加えてしまったりするなど、譲渡が難しい犬もいます。保健所では殺処分を行わず、愛護センターで再度譲渡の適性を確認。愛護団体などと話し合い、どうしても譲渡できない犬だけは薬によって安楽死させられます。「飼い主が見つからないときはやっぱりつらい。簡単に捨ててしまう人やペットショップ感覚で保健所へ来る人もいる。犬たちの現状を知ってほしい」と有馬さんはやるせない気持ちを語りました。

1_人が入ってくるのをじっと見つめる犬。吠えもしないが、とても悲しげな表情 2_抑留場の部屋数は8つ。いっぱいになると動物愛護センターへ送らざるを得ない 3_足腰が弱っている高齢犬。成犬は子犬に比べて譲渡されにくい。おびえたように、ずっとよわよわしく吠え続けていた

4_しっぽを振って近づいてきた、人懐っこい小型犬。譲渡が決まったばかりだという 5_現在、人吉球磨を拠点とする動物愛護の民間ボランティアはない。保健所職員がボランティアで散歩をする

熊本県内の犬の致死処分数

年度	H18	H20	H22	H24	H26	H28
頭数	5368	3988	2593	2431	1895	181

殺処分ゼロを目指し、大幅に数は減っているが、尊い命は失われ続けている。無責任に捨てられる犬も後を絶えない

犬も、他人も、自分をも笑顔にする「愛」はマナー。

暴力を振るうだけでなく、散歩しない、過密飼育なども立派な虐待。飼い主として知るべきルールやマナーを確認しましょう。

8月には保健センターで3頭の迷子犬を保護しました。無事に飼い主は見つかったものの、過去には首輪つきの犬の飼い主が最後まで見つからなかったこともあります。

言葉が話せないペットだからこそ、迷子にさせない努力が必要です。生後90日以上の犬は、飼い始めた日から30日以内に町への登録が義務付けられています。登録を証明する鑑札や、年に一度受けさせる狂犬病予防注射の「注射済票」を首輪につけておきましょう。県が作成したくまモンの名前札も保健センターや人吉保健所などにあります。

犬同士のトラブルが人間関係を悪化させることも少なくありません。昨年「犬にかまれた」と報告があったのは県内で約100件。放し飼いだけでなく、リードをつけていても事故が起きています。伸び縮みするリードは範囲を確認し、大型犬などの制御に自信がない人は、制御できる人に散歩を任せましょう。首輪やリードの傷み具合も確認してください。もし飼い犬が人や他の動物をかんだときは、保健所への届け出や、獣医師の検診が必要です。

役場で保護した迷い犬。ほとんどの犬には名前札がついておらず、飼い主が分からない

もしものために
くまモンの名前札

表

裏

県が作成した名前札。保健センターや人吉保健所に置いてある。役場で捕獲する犬も名札がついていれば、すぐに飼い主の元へ戻れる。迷子犬は檻の中から早く解放してあげたいところ

人だけでなく、ペットも備えを

熊本地震では人だけでなくペットも被災しました。当時の状況を踏まえて、熊本県健康危機管理課動物愛護班長の松本辰哉（たつや）さんに話を聞くと「避難所では、人と犬が生活する場所が離れています。吠えないよう普段から定期的にケージへ入れて慣れさせておき、飲み水やエサも3～5日ほど蓄えがあると良いです。ペットが入れる避難所と入れない避難所があるので、あらかじめどこがペットの入れる避難所なのか確認しておくことも大事です」と備えの必要性を訴えました。

その他愛犬のためのお願い

①生涯に一度の犬の登録・・・保健センターへ

②年に一度の狂犬病予防注射・・・

市町村が行う集会接種会場か動物病院

料金：病院によって異なります

③排泄物の始末の徹底・・・

散歩に行く前に排泄を済ませて出かけるように習慣づけましょう。野外でふんをしたら、持ち帰りましょう

Interview

狂犬病予防注射は人を、愛犬を守る、毎年1回の「義務」です

アキヤマ動物病院　院長
秋山 二三幸（ふみゆき）さん（66＝多良木町）

狂犬病は犬だけの病気と勘違いされがちですが、ほ乳類すべてがかかる病気です。人にも感染し、発症するとほぼ100％（パーセント）死に至ります。日本は法律で予防注射が定められたことや島国だということもあり、約50年間発症例がありませんが、野犬の多い中国やロシアを筆頭に南アメリカ、中東、アフリカ地域など世界中で感染が確認されています。海外に行った日本人が現地でかまれ、帰国後に発症したこともあります。

今は、海外犬の輸入や密輸も多く、狂犬病の予防をまったくしていない犬が出回っているのも事実。日本も必ず安全とは言えません。全国と比べて接種率の高い人吉球磨内であっても、予防をしていない犬にかまれた例があります。「室内犬で外に出さないから」「昨年接種したから、ことしはしない」という人もいますが、狂犬病の予防注射は義務。効果も12～13カ月ですので、必ず毎年受けさせてください。

犬のおしっこが原因となる感染症もあります。狂犬病の予防と併せて年に一度、9種類の感染症を予防する「混合ワクチン」を接種しましょう。フィラリアも飲み薬で予防ができます。

2歳までの去勢が望ましい

小型犬で一度に3頭、大型犬で6～7頭を生みます。子犬がいらないのであれば、2歳までに去勢するのが望ましいでしょう。メスは卵巣や子宮、オスは前立腺の病気が防ぐことができ、長生きしやすくなります。

今は栄養価の高いエサがたくさん出ているので、人間と同じように糖尿病になる犬もたくさんいます。年齢にあったエサを与えるなど栄養管理も大切です。

夏場は熱中症も心配。犬は地面に近く照り返しの熱を受けるので、散歩は早朝か夜に行ってください。

責任を持てる人だけがつかめる 命の先にある幸せ。

県内の保健所から犬猫が集まる熊本県動物愛護センター※（熊本市東区）。ここで暮らす犬たちの様子や譲渡を受けて飼い主になるための心構えを所長で獣医師の田代重幸（しげゆき）さん（60）に聞きました。

愛護センターは「管理」センターとして昭和54年に建設。元々は引き取った犬や猫を保管し、殺処分を行う施設でしたが、現在は殺処分ゼロを目指して保護し、月に一度譲渡会を開催するなど、犬と飼い主をつなぐ場所に。出張のふれあい教室も開催しています。

8月1日、センターには犬127頭、猫40匹が暮らしていました。やってくる動物も少しずつ減り、譲渡数も増えていますが、まだまだ施設に収まり切れません。トラックの車庫を犬たちの保管場所として使用し、猫用にコンテナを設置。民間にも多くを預けるほどです。職員数も限られ犬は13人程度、猫は2人でお世話。「本当は一頭一頭に時間をつくって手をかけてあげたいけれど、なかなかそれができないんです」と田代さんは現状を嘆きます。

熊本県動物愛護センター所長
田代 重幸（しげゆき）さん（60）

「最後」を見越して

「遊んで〜」と言いたげにゆっくりと近づいてきたのはオスの「ダイキ」。初めての人でも、触ることができるほど大人しい犬です。センターには、すぐに譲渡できる犬が73頭います。「抱きつくことができる」「ほかの動物との相性」など獣医師が適性を判断。しつけを学んで適性を身に着けた犬もいます。

「一匹一匹のかわいさが伝われば」とホームページやFacebook（フェイスブック）ではそれぞれの魅力をアピールして情報を発信。土佐犬の「スキッパー」は首に赤いバンダナを巻いてもらっていました。

譲渡を受けるときは実際に犬を見たあとに、面接や講習会を受ける必要があります。田代さんは「飼い主が最後まで面倒を見れなければ、犬たちはまたこの場所に戻ってきてしまいます。予防接種、エサ代など、将来までの費用を計算し、収入的に飼えるかどうかや、家族・家主の了解がとれているか、万が一のときの引き取り先はあるかなどを確認するためのものです」とその理由を話します。

最後に「譲渡も大切ですが、まずは保健所やセンターに入ってくる前に止めることが大事。一人一人が命に対して責任を持ってくれたら」と犬たちの幸せを考えながら語りました。

※現在、熊本県の委託を受けて㈱熊本県弘済会が運営

1_ しっぽを振って待っていたのはオスの「ダイキ」。初めての人でも触れる。ボール遊びが大好き（返してくれないのはご愛嬌（あいきょう））2、3_ スペースに収まり切れない頭数。仮コンテナを設置したり、トラック用の車庫を使用して犬を保護 4_ 散歩が大好きで少々興奮することもあるが、普段はとてもおとなしい土佐犬の「スキッパー」。大きいが推定2~3歳と若い。赤いバンダナが特徴 5_ 「ぼくの特技を見てよ」と小屋の上へのジャンプを見せてくれたオスの「エコー」。一匹一匹にかわいらしい個性がある 6_ 田代所長に頭をなでられてうれしそう。「かわいがってほしい」と思うのは人も動物も同じ

子どもも触れられる人懐っこさ 将来まで考えて飼っています

北御門（きたみかど） 浩（ひろし）さん（80＝上染田）、愛犬「チャ」

ことし2月に保健所から譲り受けて飼い始めました。5～6頭がケージにいて、たまたま目があったのがチャです。過去に同級生が子犬の引き取り先を探していて、犬を譲り受けたことがきっかけで、捨てられてしまった犬を飼おうと思うようになりました。血液検査や去勢をして、一カ月に一度薬を飲ませるなど、お金はかかりますが、それは覚悟の上。チャが自分よりも長生きする可能性もあるので、万が一のときの引き取り先も見つけています。決まった場所で排泄をするなど、とてもお利口さん。3歳の孫がお座りをさせたり、手でえさをあげたりできるくらい人懐っこく、我が家になくてはならないかわいい存在です。

あなたとの日々が何よりの宝物

ありがとう。ずっと、大切な家族だよ。

※レスキューさくら会…
5年半前に、個人ボランティアが集まって結成。仕事も家庭も持ちながら30代後半から50代半ばまでの女性が県内で活動。10人ほどのサポーターも活動を支える

譲渡犬の情報は、熊本県動物愛護センターホームページで確認してください

https://www.kumamotodoubutuaigo.jp/

譲渡の手続き・流れ

※くわしくは上記ホームページをご覧ください

1 情報を掲載している保健所に電話して、希望する犬(猫)の番号を伝える

2 保健所と日程の打合せを行い、保健所へ

3 実際に犬(猫)を見て確認を行う

4 譲渡前講習会を受講後、譲渡申込書を書いて、犬(猫)を受け取る

Facebookでも情報を発信しています

「熊本県動物愛護センター」で検索

※来所するときは事前に電話してください

☎096(380)3310

「レスキューさくら会」でも情報を発信しています

ことし最後の狂犬病予防注射・畜犬登録

■日時 9月7日(土)
午前9時〜午前10時

■場所 保健センター

■料金
注射料(毎年1回) 1頭3070円
登録料(生涯1回) 1頭3000円
※通知が届いている人は同封されている「注射票・問診票」を持参

■問合先 保健福祉課 ☎0966(43)4112

譲渡会などイベント多数「動物フェスタ」

■日時 9月21日(土)

■場所 クラフトパーク石野公園(人吉市) ※道の駅

■内容 譲渡会などの動物についてのイベント
※内容や開催時間などの詳細については9月2日以降に人吉保健所へご確認ください

■人吉保健所
人吉市西間下町86-1 ☎0966(22)3108

大切な家族として、保護犬猫を家族に迎えませんか?

現在、有明保健所、人吉保健所、天草保健所に収容された迷子犬猫の飼い主探しや、譲渡犬猫の新しい飼い主探しを行っています。病気の治療や子猫・子犬の飼育も行い、生後2〜3ヶ月になったら家族として迎えてくれる人も探しています。譲渡後に幸せに暮らす報告を受けたり、一般譲渡ができない犬猫の引き受け先が決まったりしたときは、とてもうれしいです。お便りやご寄付などに励まされながら活動を続けています。

ペットは家族の一員。飼っている人は大切に育ててください。飼いたいと思った人は、保護犬猫を家族に迎えませんか?ショップへ行く前に、まずは保健所や愛護センターを訪問してください。

動物愛護団体 レスキューさくら会※

これからもよろしくワン――

10年前、三船保健所から工藤維春(これはる)さん(下城)宅にやってきたアン(メス)。写真は維春さんの息子の陽平(ようへい)さん親子。アンは大切な家族の一員。いくつになっても、みんなでかけがえのない思い出を築いていくことでしょう

勝手な時間に鳴き、
人の都合も考えず行動。
お金もかかるし、しつけだって
簡単ではありません。しかし、

一緒に散歩したり、かわいい顔や
しぐさに癒されたり、
犬を飼うことにはそれ以上の
楽しみがあります。

10年以上の長い暮らしで得られる
たくさんの思い出は、何物にも
代えられない宝物となるはずです。

あなたにとっても、犬にとっても
「よかった」と思える最後を
迎えられるよう、たっぷりと
愛情を注いでみませんか。

特集 オール・フォア・ワン(完)

Hotopi

九州大会1500メートル落合諒さん「悔しい」11位

積極レースで「挑戦」

ジュニアオリンピックの出場を決めるリベンジ

ラスト一周で懸命に食らいつこうとする落合さん

第41回九州中学校陸上競技大会が8月7、8日に熊本県民総合運動公園陸上競技場で開かれ、湯前中学校(井上達晃監督)の落合諒さん(同校3年)が3年男子1500メートル＝中猪)が3年男子1500メートルに出場しました。

落合さんは7月に同競技場で開かれた熊本県大会で1位とわずか0・14秒差の4分10秒06を記録し2位で九州大会への出場権を獲得しました。

「全国トップの選手が出場していたので勝負すること」と全日本の標準記録である4分08秒を切ることを目標にレースへ挑んだ」と開始直後から4番手と好位置につけて積極的なレースを展開。しかし「ペースアップに対応できなかった」と900メートル地点から徐々に先頭集団から離れ、4分15秒03の11位でフィニッシュしました。落合さんは「トップクラスの選手と勝負できず力不足を感じた。しかし、どの程度差があるのか、実際に目で見て確認できたことが収穫になった。まだまだ自分に甘さがあるので、ジョグのペースを上げるなど、一から力をつけていきたい」と悔しさをにじませレースを振り返りました。

ジュニアオリンピックへ

落合さんは8月24日、25日に同競技場で開かれた第50回ジュニアオリンピック陸上競技熊本県選考会にも出場し、男子A3000メートルで9分01秒82と好タイムを記録し2位となりました。

1位の選手が出場を辞退したため、10月11日～13日に神奈川県で開かれる本選に出場する予定です。

電光掲示板に「湯前」の文字が表示される

栗原泉さん 3千メートルに出場

全国高等学校総合体育大会

令和元年度の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)陸上競技が8月4日から8日まで沖縄県で開かれ、女子3000メートルに栗原泉さん(千原台高校3年＝上染田)が出場しました。

栗原さんは県予選2位で南九州地区予選に出場すると、日本人2位となる9分30秒48の自己ベストを記録しインターハイ行きを決めました。インターハイでは予選第3組に出場し9分45秒39のタイムで7位。惜しくも決勝進出はなりませんでした。

【栗原さんコメント】 台風の影響で風が強く、強い選手たちは集団の後ろについて風をよけていましたが、大舞台で緊張や不安もあり、焦って前に出てしまったことで、長めにラストスパートをかけるという自分の走りができませんでした。決勝に行けなかったとき「もっと上のレベルで走ってみたい」と、進路として初めて自分から陸上を続けていこうと思いました。まずは高校最後の年なので、熊本県高校駅伝で2連覇を達成したいです。後輩にいいものを残せるように、自分のタイムだけでなく、チーム全体が上がっていけるように頑張ります。卒業したら大学でも陸上を続けます。

全国の強豪選手と勝負した栗原さん(ゼッケン17、写真＝保護者提供)

VOL.20
フォーカス
Focus+
Focus on hot human.

小学生・中学生全国空手道選手権大会 小学校高学年女子

全国制覇

文部科学大臣杯第62回小学生・中学生全国空手道選手権大会が8月3日、4日に三重県営サンアリーナ（三重県）で開かれ、本町の空手クラブ陽心館（藤岡孝史館長）が団体小学校高学年女子・組手で悲願の優勝を果たし、初となる全国制覇を成し遂げました。

大会は都道府県の予選を勝ち抜いた全国の強豪が集う大会で、公益財団法人日本空手協会が主催。同館は今春の熊本県大会を勝ち抜いた16人が県代表として出場しました。個人戦でも小学3年男子・組手で石神絵翔選手（湯前小3年＝古城）が3位に入るなどの快挙を達成しました。

〈競技結果〉

■団体

○小学高学年女子・組手

①石井愛子、多良木姫愛来、清川真帆

■個人

○小学3年男子・組手

③石神絵翔

ベスト16　桑原優輝

○小学5年男子・組手

ベスト16　多良木智稀

写真＝次の目標に向け汗を流す４人

みんなを喜ばせられる試合がしたい

大将
石井 愛子さん（湯前小６年＝馬場）

絶対に全国制覇をするという気持ちで挑み、緊張を忘れるくらい試合に集中できました。自分のスピードで相手のリズムをくずせたことがよかったです。家族、先生、地域の人たちを喜ばせられるようにこれからも勝ち続けていきたいです。

世界の選手と渡り合いたい

個人戦 小学３年男子組手 ３位
石神 絵翔さん（湯前小３年＝古城）

来年は全国制覇できるように頑張ります。次の目標は世界大会の出場選手に選ばれることです。外国人選手は身長が高い選手がたくさんいます。怖がらないように身長の高い選手と練習を重ねて、上段蹴りや突きを決められるようにします。

みんなから憧れられるような選手に

先鋒
清川 真帆さん（湯前小６年＝植木）

優勝はうれしかったです。全国のエース級の選手が相手でしたが、相手のスピードに飲み込まれず、自分のスピードで勝負ができました。もっと得意技を増やして、世界大会で優勝し、みんなから憧れられるような選手になりたいです。

ポイントを着実に重ねる試合ができた

中堅
多良木 姫愛来さん（湯前小６年＝上村）

大きな大会でとても緊張しましたが、ポイントを着実に重ねる試合ができました。相手のフェイントに騙されて、中途半端に飛び込んでしまうこともあったので、試合でたくさん経験を積んで、かけひきを学んでいきたいです。

湯前から、狙う「世界」。

1_ お盆休みで帰省中の先輩と稽古。年齢問わず、みんなで高め合う 2_ バットを使って体幹やキレを鍛える。練習の前半をフィジカルトレーニングに使うほど徹底 3、5_ 強くなることが周りへの恩返し。気合は十分 4_ 練習の量や質を上げ、全国で通用する選手も増えた 6_ 多くの人を喜ばせるためにさらなる高みを目指す

頂点に立つための準備をしてきた。

全国レベルで考え、練習し、反省する

小学校高学年女子の団体戦。先鋒清川、中堅多良木、大将は石井。3回戦までストレート勝ちと上々のスタートでした。以降は優勝候補との連戦でした。強豪、大阪府に2勝1負で勝利。埼玉県との準決勝では、代表戦までもつれ込みましたが、石井さんが貴重な勝利を収めました。

決勝戦は新潟県。2分けと粘って大将戦。石井さんが技ありで勝利し、決着を迎えました。藤岡館長は「先鋒で相手のエースを止め、流れをつかないで大将戦で勝利をつかむことができた。試合前にしっかりと相手を研究し、特徴をつかんで作戦を実行できた。ずっと全国優勝を目指してやってきた。練習試合で全国レベルの選手たちと戦い、普段の練習から『全国で通用するためにはどうしたらよいのか』を自ら考えて動けている結果」と選手をたたえます。

8月13日。陽心館の選手や監督、コーチ、保護者が湯前町役場を訪れ、長谷和人町長に優勝を報告。長谷町長は「努力の積み重ねと家族の応援があったからこそ。連覇を目指して頑張ってほしい」と激励しました。

来年、世界大会が日本で開かれる予定で、石神さんは日本代表を決める選考会への出場が決定しています。全国制覇した3人も11月に開かれる九州選抜大会で上位入賞すれば選考会に出場できる可能性があります。湯前から世界へ。さらなる高みを目指して選手たちは汗を流しています。

陽心館や熊本の看板を背負う姿を誇りに思います

コーチ
多良木 智晴（ちはる）さん(34)

練習の量や質はトップクラス。「やってきたことに自信を持って」と伝えました。誰でも強い選手に立ち向かっていくのは怖いですが、小さいながらに陽心館や熊本県の看板を背負って堂々と戦う姿は誇りであり、うれしく思います。初めて試合で泣きました。立ち上げた私たちの思いも引き継いでくれているような気がします。長く試合をして自分の姿をたくさん家族に見せたことで、恩返しをしてくれました。

他人を喜ばせることが最高の力になりました

副館長
藤岡 洋史（ひろふみ）さん(43)

個人競技の空手ですが、自分のためでなく他人を喜ばせるために戦うことが最高の力を発揮する秘訣。苦しい場面で応援してくれる人たちの顔を思い浮かべ、乗り越えたことが、今回の結果につながりました。きつい練習にも負けず、子どもたちが他人を喜ばせようと頑張っているからこそ周りも熱くなれます。今頑張っていること、それは、空手であってもなくても、必ず自分の描いた夢に生きてくるはずです。

親子が一つになって感動 一生の宝物ができました

愛子さんの母
石井 明子（あきこ）さん(39)

努力が実を結びました。今まで頑張ってきた姿が浮かんで、準決勝からすでに涙が止まりませんでした。家族や先生、応援してくれる人を喜ばせたいという娘の願いが叶ったことがとてもうれしいです。親子で一つの目標に一生懸命になって感動でき、一生の宝物ができました。指導してくださる先生や頑張ってくれた子どもたち、応援してくれた人など、いろんなことに「感謝」した大会でした。

上級生から下級生まで全員でつかんだ勝利です

絵翔さんの父
石神 健一郎（けんいちろう）さん(35)

3位という結果に驚きました。教えてもらったことを本番で実践することができたのではないでしょうか。初めての全国大会だったので1、2回戦を勝ってくれたら良いと思っていましたが、勝ち進んでいくうちに、「もっと上まで」と熱くなりました。上級生から下級生まで全員でつくりあげてもらった結果だと思います。さらに上がいるので、周りへの感謝の気持ちを持って、勝てるよう頑張ってほしいです。

なずなの会「夏の平和を考える会」
朗読劇で戦争の裏側伝える

ゆのまえ読み聞かせなずなの会（園田篤子会表）の夏の平和を考える会が8月18日に農村環境改善センターで開かれ、約40人が朗読劇や歌で平和の大切さを学んでいました。

保育園や小中学校で読み聞かせをする同会は、11年前から毎夏に平和を考える会を開催。宮崎勇市さん（70＝浅鹿野）が構成を考え、アコースティックグループ「Dear」が挿入歌を担当しました。キャスト11人が物語を読み上げ、日本人とアメリカ人の間に生まれた子が、疎開時に受けた仕打ちについて伝えました。戦争の裏側の苦しみを知った参加者は「二度と戦争してはいけない」などと感想を残しました。

▲声に出して戦争の悲しみを参加者に訴えたなずなの会
▶物語に臨場感を与えるDear の演奏

B＆G水辺の安全教室
身近なもので「ラッコ浮き」

B&G海洋クラブは「水辺の安全教室」を7月27日に同プールで開き、保育園児から大人まで18人が参加。水難時の自助や救助の方法を学びました。

上球磨消防署の署員がライフジャケットの使い方やロープを使った救助方法を説明。その後、参加者はペットボトルやランドセル、ボールなど身近なものを使って「ラッコ浮き」を体験。藤本芽衣さん（湯前小5年＝上里1）は「どの道具を使っても浮くことができた。友だちと川遊びをするので学んだことを教えてあげたい」と話していました。

いろいろなものを使って体を浮かせる参加者

子どもが分かるような話し方を学んだ参加者

特別支援連携協議会「夏の研修会」
子どもに伝「わる」声かけを

特別支援連携協議会（会長＝中村富人教育長）は夏の研修会を7月26日に農村環境改善センターで開き、PTAや教育、福祉関係者、地域住民など111人が、講演を聞いて子どもとのコミュニケーションの取り方を学びました。

「どうしたら 伝わるのかな？」の演題で、人吉球磨圏域「地域療育センター」の療育相談員、椎葉浩太郎さんが講演。参加者は言葉を頼りに、絵を描いたり折り紙を折ったりして、言葉の難しさを体験。年齢に合った言葉かけの大切さを痛感していました。

一人で上手にボードを乗りこなす子ども

B＆G海ごみゼロフェスティバルinゆのまえ
スポーツとごみ拾いでさわやか

B＆G海洋センターは海ごみゼロフェスティバルinゆのまえを８月17日に町内一帯で開き、親子連れなど15人がごみ拾い後にSUP（スタンドアップパドルボード）を体験。心も体もさわやかになりました。

台風の影響で活動場所を変更し、同センターの室内で、海に流れてくるごみの量などを学習。湯前駅前のごみ拾いをしたあと、蓑谷ため池へ行き、SUPを体験しました。参加者は同センター職員や指導者会の会員らから指導を受け、二人一組でボードの上に乗って練習。その後は一人乗りに挑戦するなど自由に泳ぎ回っていて、小学生らも上手に乗りこなしていました。

懐かしく珍しいおもちゃがずらり

北原照久レトロおもちゃ・マンガ展
漫画界の国宝ずらっと400点

本町は「北原照久のレトロおもちゃ・マンガ展」を7月20日から9月1日まで湯前まんが美術館で開き、懐かしのおもちゃなど約400点を展示しています。

北原さんはブリキおもちゃコレクターの第一人者で、神奈川県横浜市に「ブリキのおもちゃ博物館」を開館し、テレビ東京「開運！なんでも鑑定団」に鑑定士として出演。展示では、多数の有名な漫画家たちが、新人時代に住んでいた「トキワ荘」の寄せ描きカーテンをメーンに約２㍍の巨大ブリキ、コミック本の付録などさまざまなお宝が並んでいます。

JT、JR新入職員が本町で研修
森づくりの理解深める

本町と森づくりに取り組む日本たばこ産業（JT）と、九州旅客鉄道(JR)の合同新入社員研修が８月８日にゆのまえ温泉「湯楽里」一帯で開かれ、九州支社の社員20人が森づくりの学習や長谷和人町長との対談などで仕事や社会貢献への思いを高めました。

森づくり活動など、社会貢献活動への意欲を高めるために行われ、開催は3回目。社員は国内の森林・林業の現状を町職員から学び、JTの森や上球磨森林組合出荷センターなどの現場を見学。長谷町長との意見交換でも積極的に質問しました。

本町職員から現地で説明を受ける新入社員

暮らし・健幸

戸籍の窓

お誕生おめでとう

姫野 楓大（かえで） 宏太（中里2）

ご冥福をお祈りします

髙木 幸子（植木）
豊永 吉松（下城）
吉田 和己（中猪）
山本 武馬（浅鹿野）
西 静馬（下染田）
福田 清人（古城）

香典返し

髙木 真二（植木）
豊永 スエ子（下城）
吉田 和寿（埼玉県）
西 茂樹（下染田）
福田 スエ子（古城）

令和元年7月1日～7月31日

Dietary habits

管理栄養士だより

小分け、飲み切りで繁殖防止

飲みかけのペットボトルに注意

手軽に水分補給ができて、携帯に便利なペットボトル。口をつけて飲むと、口の中の雑菌や食べ物のかすが入り、すさまじい勢いで細菌が増えています。

糖分をエサに細菌が繁殖

室温28度の環境で口をつけて飲んだ①ミネラルウォーター②緑茶③甘いコーヒー飲料の3種類を3時間放置して細菌の数を調査しました。ミネラルウォーターは細菌のエサになる養分がなく、緑茶は抗菌作用のあるカテキンが菌の繁殖を抑え、さほど増えていません。コーヒー飲料は糖分が雑菌の栄養なり10倍に増えました。

対策

①別のコップに入れ直して飲む

②小さいペットボトルを選び、時間を置かず、すぐに飲み切る

管理栄養士 田中 朋子

Health

保健師だより

健康は口から

いつまでも自分の歯でおいしく食事

「口の中が乾く」「食事中にむせる」「滑舌が悪くなった」「食べ物が口の中に残る」「食べこぼしをする」などはありませんか？ 一生、自分の歯でおいしく食事をするためには今ある歯を守ることが重要です。適切なブラッシングとかかりつけ歯科医をもち、定期健診を受けましょう。

チェック

・歯と歯ぐきをケア（歯磨き、義歯の手入れ）
・かかりつけ歯科医師で定期的にチェック
・音読、カラオケで口や舌を使う
・かみごたえのある食品を使う
（玄米、たくあん、タコ、イカ刺身、豚ヒレソテー）
・バランスの良い食事をとる

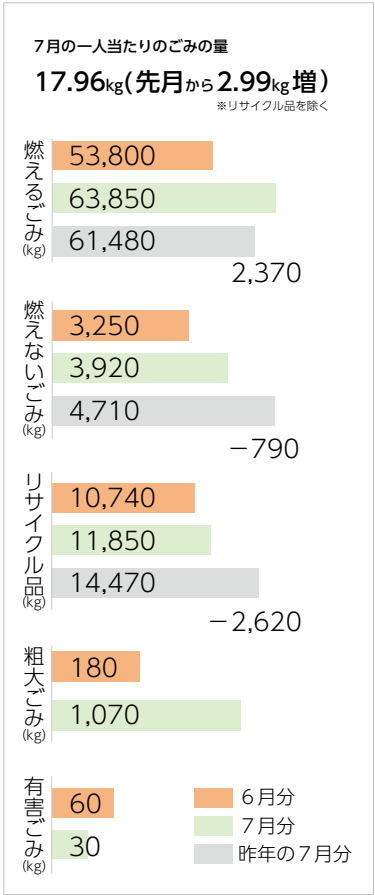
東京都健康長寿医療センター 平野浩彦 監修
「オーラルフレイルの予防」より

口を元気にする「パタカラ体操」

「パパパ、タタタ、カカカ、ラララ、パタカラ、パタカラ、パタカラ」を5回繰返します

保健師 東 和美

7月の一人当たりのごみの量
17.96kg（先月から2.99kg増）
※リサイクル品を除く

種類	6月分	7月分	昨年の7月分	
燃えるごみ(kg)	53,800	63,850	61,480	2,370
燃えないごみ(kg)	3,250	3,920	4,710	−790
リサイクル品(kg)	10,740	11,850	14,470	−2,620
粗大ごみ(kg)	180	1,070		
有害ごみ(kg)	60	30		

Ecolog

ごみ情報

守ってますか？

捨てる場所、物のルール

不法投棄は犯罪です

リサイクルステーションのルールを破って出されたごみ（かさ、タライなどは燃えないごみ。バッテリーはごみの収集対象外）

ルールを守らずに川や山、道路、空き地などへ勝手に「ごみ」を捨てたり、リサイクルステーションに持ち込めないものを持ち込んだりする人や事業者がいます。この行為は不法投棄です。

不法投棄者は５年以下の懲役か１千万円以下の罰金、併科（法人は３億円以下の罰金）に処せられます。「ごみ」の出し方を見直し、適正に処理しましょう。

9月の不燃物収集は 4日、18日（第１・３水曜日）

Books

読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間２週間／一人５冊まで
〇平日 午前8時30分～午後5時 〇土日・祭日 午前9時30分～午後5時
問教育委員会 ☎0966 (43) 2050

主菜、副菜、デザートまで
電子レンジでつくるシニアのらくらく1人分ごはん
村田 裕子（著） PHP研究所

世界の一流シェフから技術を学んだ著者のレシピ。手軽なのにレストラン顔負け。いつまでも自分で作った食事を楽しみたいシニアに。自宅介護をしている人の、マンネリを防ぐ、もう一品としても◎。

子どもたちのハートをつかめ
かんたんに焼ける! かわいいキャラクターのちぎりパン
金丸 弘美（著） ディスカヴァー・トゥエンティワン

リラックマなどのかわいいキャラクターが人気のちぎりパンになって登場。キャラクター以外にも動物や季節をモチーフにしたちぎりパンも紹介。おもてなしや子どもたちのパーティーにどうぞ。

落語と絵本のコラボレーション
だんご屋政談
春風亭 一之輔（著） あかね書房

根負けした父。息子にだんごを買ってやるが、みつを全部なめてしまって…。すると「おいらのいたずら、なめんなよ」と息子は店先のみつにだんごを、ポッチャン! 事態は意外な展開を迎える…。

小さなきっかけから
くまのグーのあつあつピザ
ハオ グワンツァイ（著） ブロンズ新社

親友のくまのグーとわにのワン。二人はいつも一緒。グーがピザをごちそうすれば、ワンがケーキをお返しする。ある日を境に関係がギクシャクしてしまいますが、あるきっかけで物事は急展開。

Community

令和元年
No. 3

青年団だより

広報部長
森川 未月（みつき）

皆さんこんにちは。梅雨も明けて暑い日が続きますが体調は大丈夫ですか？ 青年団はみんな元気に活動しています。

インスタグラムで読み込んで活動をチェック
YUNOMAES EINENDAN

これまで

7月～ 文化祭練習スタート

着々と進んでいる演目もあれば、中々準備できずにいる演目もありますが、本団の団結力で乗り切って文化祭を成功させます。本町は意見発表、合唱、ダンス、のど自慢、アトラクションの6つの演目に出場します。時間のある人はぜひ須恵文化ホールに来てください。

8月10日(土) 球青協企画　交流会

各町村の団員が集まり、SUP体験をしてバーベキュー。初めて体験する人が多かったのですが、徐々に慣れてみんなスイスイ漕いで楽しんでました。

8月24日(土) ぶどう祭りバザー出店

8月25日(日) 社協一日家族旅行

1_各町村の団員と仲良くなれた交流会 2_SUPでさわやかな汗 3_文化祭合唱の練習。本番まであとわずか

これから

9月7日(土)、8日(日) 球青協文化祭 あさぎり町須江文化ホール

9月16日(月・祝)、17日(火) 通学合宿お手伝い

Sport

肩こり・腰痛予防、体幹トレーニング

湯前さわやかクラブだんだん やさしいストレッチ教室

■開催日 ①9月～10月(第1～3木曜日)
②2月～3月(　〃　)
※祝日、施設使用状況などにより休みになることもあります

■時　間 午後7時30分～午後8時30分

■場　所 農村環境改善センター 中会議室

■内　容 ストレッチ、体成分分析、体力診断、ウオーキングなどの有酸素運動、筋力トレーニング など

■費　用 1シーズン 4800円 ※だんだん会員は3000円

■指導員 球磨郡公立多良木病院
村山 直さん(SAQレベル1インストラクター)
平井 景子さん(フィジカルコンディショニングトレーナー)

■主　催 湯前さわやかクラブだんだん

■申し込み 申込書か電話でB＆G海洋センターまで
☎0966(43)4555　FAX0966(43)4011

だれでもできるストレッチやストレッチボールを使った体幹矯正などから始めていき、より健康的な体づくりを目指します。無理のないよう自分の体の状態に合わせて楽しく運動を行います。アンチエイジング、メタボリック症候群・生活習慣病の予防に、家族友人お誘い合わせの上、参加してください。

湯前さわやかクラブだんだんでは、会員向けキャンペーンとして、会員証を湯楽里で掲示すると入浴料が100円引きになるサービスも行っています。

クラブで健康づくりを始め、運動の後は温泉で心身ともにリラックスしませんか？

Diary

地域おこし協力隊's Diary

隊員「目線」でリポート

リポーター
椎葉 賢也（けんや）

バスで城泉寺を訪れた観光客

バスでの観光者が増

夏。連休などもあり、観光シーズンです。今、少しずつですが、バスで本町に訪れる団体が増えています。最近では城泉寺に高校生と保護者40人ほどが訪れ、暑い日でしたが柳瀬管理人のトークをにこやかに聞いていました。観光誘致が難しい土地ですが、今後たくさんの魅力を見つけて発信していきたいです。

オリジナルポストカードができました ―協力隊の近況報告―

私が事務局を担当している湯前町観光案内人協会のオリジナルポストカードが、ふれあい交流センター「湯～とぴあ」で販売中です。種類は「里宮神社」「城泉寺」「湯前町の春」の3つ。今まで湯前町の風景のポストカードがなかったので、良いお土産の一つになればいいですね。

めったにみることのない駅舎の屋根には「縁起物」

縁起の良い駅舎

先日、湯前駅舎の屋根を見る機会がありました。その時に発見したのが飾り瓦。「亀」と「寿」の文字が彫ってあり、駅舎に飾るにはなかなか珍しいなと思い写真を撮りました。「鶴は千年、亀は万年」という言葉や、いわゆる「蓑亀」といわれるふさふさの尻尾が生えたような形は縁起の良い象徴とされていました。およそ約100年前に建てられた駅舎なので当時の物かは分かりませんが縁起の良い駅舎には変わりませんね。

編集後記

▼人吉保健所では何の罪もない犬たちが檻の中に閉じ込められている姿に胸が痛くなりました。動物愛護センターでは、遊んでほしそうに近づいてくる犬たちに思わず笑顔。命に対する責任は重いものの、動物には人を笑顔にする力があるのだなとつくづく思わされました。私の家にも16歳になる犬がいます。ときには悪さもしますが、たくさんの思い出を作ってくれた分、大切にしていきます。

▼陽心館が初の全国制覇。練習では、小さな子ども、帰省中の高校生も一緒に練習。保護者も熱い思いを持って子どもたちを応援。他人を思い、まっすぐに突き進む姿に感動。世界大会に出場できることを願っています。

▼参議院議員選挙の結果に、5歳区切りで年齢別投票率を掲載しました。25歳の知り合いから「㊡さんももう30歳ですよね」と言われたので「四捨五入したらまだアラサーだよ？（君）と一緒じゃん」と冗談で返しました。…私も大人の階段をまた一歩登ってしまうようです。（㊡）

広報湯前 まちを、人を想いたくなる情報誌 Public Relations Sincey96a. 9 Sep. 2019 Vol.459
令和元年8月30日発行第459号
発行／湯前町役場総務課 https://www.town.yunomae.lg.jp/ 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1 TEL0966-43-4111 印刷／㈱CAP

1_木材に文字を書き込む緑の少年団員 2_工法や塗装の方法について説明を受ける高校生 3_手を振ってトラックを見送る参加者 4_木材に塗料を塗る球磨工生（右：江夏さん）5_厳しい基準を満たした良質な木材が提供される

東京五輪選手村へ木材提供

熊本県産材木材出発式

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が主催するプロジェクト「日本の木材活用リレー～みんなでつくる選手村ビレッジプラザ～」で、本町の木材などを提供する熊本県。その木材の出発式が8月20日に球磨プレカット㈱の木材倉庫で開かれ、木材、行政関係者や慈光こども園の園児、緑の少年団員、球磨工業高校の生徒ら70人が参加しました。

ビレッジプラザは東京都中央区晴海に木造で建てられる予定で選手や家族、報道関係者が使用する施設。県は1棟分の木材（42立方㍍）を提供することにしています。材質はスギで年輪がつまっていて、強度や形など品質の高い「森林認証材」。くまもと県産森林材認証材供給協議会の会員でもある球磨プレカットが製材しました。

球磨工業生が塗料を散布

開幕まであと1年となった、7月24日。球磨工業建築科の3年生30人が同倉庫で雨風を守るための保護塗料を丁寧に塗って、作業に協力。江夏樹李（じゅり）さん（同校3年＝野中田2）は「プラモデルをつくるのが好きで、その経験を生かして塗ることができた。もし来年東京に行ったら、自慢できると思う。遠くの場所で開催されるけど、親近感がわいた」と笑顔で話しました。

木材に「くまもと」の文字

オリンピック終了後は県に木材を戻して活用されるため、出発式では木材への文字入れが行われ、参加者は木材にマジックペンで「くまもと」と書き込みました。全員が手を振って見送る中、13立方㍍を積んだ第1便のトラックが出発。9月4日には第2便として約29立方㍍の木材が運ばれる予定です。